



文化博物館だより 第331号

2010年6月24日

みなさん、こんにちは。梅雨に入って、傘の下で跳ね返りと湿度の高さにゲンナリする今日この頃。……明石城堀沿いのカエル達と街中で見かける紫陽花は、いきいきとしているように感じられます。

● 企画展『月照寺の至宝』、始まる

今年3月に明石市指定文化財になった14件を含む、月照寺の貴重な文化財をご覧いただく展覧会『月照寺の至宝』が始まりました(明石市教育委員会主催)。

月照寺は、明石在住の方なら一度はその名を聞いたことがあるのではないのでしょうか。

天文科学館の北に位置するというと柿本神社だと仰る方もいると思いますが、それも間違いとはいえません。なぜなら、明治時代初めに月照寺から分離したのが、今の柿本神社だからです。

初詣に柿本神社に参るという方も多いと思います。身近で貴重な文化財を、この機にどうぞご覧ください。

※なお、講演会は両日とも定員に達しています。



● 第1回昆虫探検隊



明石市教育委員会主催で毎年行われている「昆虫探検隊」。事前に参加者の募集を行い、抽選で選ばれた親子21組が19日(土)、第1回の活動に参加しました。

雨が心配される中、午前中は明石公園での昆虫採集、午後は当館会議室を使つての標本作りでした。採集して葉の入ったケースに入れておくと、虫たちは息絶えます。チョウやガは、はねをとじて三角に折った三角紙に包んで持ち帰りました。死後、硬直していくので、標本にするために形を整える展翅(てんし)という作業を行います。チョウなどの場合、葉で殺してから、展翅板の上ではねや足の形を整えますが、標本にするには数週間の乾燥が必要なのだそうです。

チョウを採った子が持ち帰れるのは、次回です。今回は天気のせいで虫が少なかったようですが、7月にはもっと色々な種類の虫を採って、小さな生き物たちの世界を探検できることでしょう。



上)昆虫採集の様子 下)チョウの展翅(てんし)作業

● 街中の作品鑑賞 ～松本雄治彫刻展から～

今月 13 日(日)まで開催していた『松本雄治彫刻展』。豊饒の女神を表現した松本先生の作品群は、無事、アトリエへ帰っていきました。

最終日を含めた数日は、松本先生ご本人がお越し下さり、来場されたお客様と作品にこめた思いなどをお話されていました。

作家から直に話を聞くことで作品や美術の世界そのものを身近に感じられたのではないのでしょうか。



背景から、どの辺りか分かりますでしょうか？



歩道橋からだと、後ろがよく見えます

神戸市内に設置されている松本先生の彫刻 5 点を、本展ではパネルでご紹介していました。写真は、そのうちの加納町交差点(三宮北側)に設置されている《家族》という作品。全方向から見られますし(道路側はちょっと無理?)、太陽光の下で鑑賞するのは、展示室とはまた違った印象を受けるかもしれません。近くを通りがかった時は、街中でのアート鑑賞を楽しんでみてくださいね。

● 7 月のイベント

*十二単・鎧の着付 各時間、十二単 1 名 鎧 1 名

7 月 15 日(木) ①午後 2 時～ ②午後 2 時 40 分～

25 日(日) ①午後 2 時～ ②午後 2 時 40 分～

申込受付は、7 月 1 日(木)午前 9 時より電話受付

*さおり織でティーマットづくり

7 月 23 日(金) 午前 10 時～午後 3 時 (12 時台は、なし)

おひとり約 30 分ずつの体験 費用：200 円 ※作品の持ち帰りができます

申込受付は、7 月 1 日(木)午前 9 時より電話受付

*****上記イベントの参加には観覧券が必要です。*****

*むかしあそび塾

ボランティアさんと一緒にむかし懐かしい遊びで楽しみませんか？

例)コマ・ベーゴマ、ベッタン、わりばし鉄砲、火おこし、お手玉、おはじき、あやとり ほか

7 月 10 日(土) 午後 1 時 30 分～4 時 於:体験学習室

※ロビーで「エコバック作り」も行います

申込不要

※7 月 10 日と 11 日は、「プラモ甲子園」開催中のため

全館無料開放致します。

